

技術シーズ説明会

平成29年3月3日(金) 14:00~17:00 (受付開始 13:30~)

東京都知的財産総合センターでは、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の公設試験研究機関が保有する特許等の技術シーズを活用した中小企業の新製品開発・自社製品の付加価値向上等を支援するため、「技術シーズ発表会・マッチング会」を開催します。個別面談も実施いたしますので、新たな事業展開に向け、是非ご参加ください。

※後半のマッチング会は予約制です。

テーマ	公設試験研究機関の利用で製品開発のスピードアップ!			
会 場	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 本部 東京イノベーションハブ (江東区青海2-4-10) ※裏面地図をご覧ください。			
内容	14:00 開会 14:05~14:55 <u>セミナーの部</u> (1)公設試験研究機関の特許を活用した事業化事例			
対 象	都内中小企業の皆さま 定員 50名			

◆申込方法◆

当センターホームページ(http://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai/)からお申込みください。 お問合わせは、東京都知的財産総合センター(台東区台東1-3-5 反町商事ビル1階) 製品化支援担当までお気軽にどうぞ (電話)03-3832-3656

スケジュール

14:00				
14:05 ~14:50	セミナー「公設試験研究機関の特許を活用した事業化事例」 〜硼素規制に対応したクエン酸ニッケルめっきの開発〜 株式会社金属化工技術研究所 取締役常務 高橋邦雄 氏			
14:50 ~14:55	首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ(TKF)のご紹介			
14:55	休憩(5分)			
15:00	発表機関	プレゼンテーションテーマ	概要	
15:00 ~15:40	産業技術 総合センター	低周波振動ドリルによる 微細深穴加工 (20分)	工具軸方向に低周波振動を付加する「微細深穴加工」における切り屑の細分化、 工具の長寿命化の検討。微細深穴加工用の振動テーブルや振動スピンドルの 開発などが想定されます。	
			従来の手動式ステージよりも高分解能な新方式のステージ(手動超精密ステージ、微小アクチュエータ等)の開発などにつながる技術です。	
15:40 ~16:00	千葉県 産業支援技術 研究所	ドカーカルコーティング法の紹介 〜環境浄化複合光触媒薄膜の 開発を例に〜	機械摩擦固着を利用したメカニカルコーティング法(Mechanical Coating Technique, MCT) 複雑形状・立体的形状の担体に簡便かつ経済的に金属薄膜を作製できる技術。 この技術を用いてアルミナボール上にTi複合光触媒薄膜を成膜し、その後熱処 理することにより光触媒膜を作製した事例や、その光触媒機能も紹介します。	
16:00 ~16:40		及び成形体	漆と植物繊維(スギ木粉)のみで成形材料を開発し、漆工製品の素地を成形可能 漆工芸の活用による「和」をテーマとした商品開発、海外へCool Japan製品と しての展開、天然材料の漆・バイオマス100%といったキーワードから環境を特 徴とする高付加価値製品全般への応用などが想定されます。	
			内部に骨格を有する、歩行動作再現可能な衣服圧測定用ダミー。これまで被験 者実験のみでしか測定できなかった動作による評価が可能で、インナーウェア、 スポーツウェア開発等への活用が期待されます。	
16:40 ~17:00	神奈川県 産業技術 センター		相反する特性(暗色かつ高赤外線反射率)を持つ塗料顔料の開発。屋根用遮熱塗料、道路用遮熱塗料など、暗色でありながら赤外線吸収率が少ないことを要求される物の表面に色づけする製品への展開などが想定されます。	
		(10分)	チタン粒子の大きな凝集体を作成する技術を開発。その凝集径は市販品の凝集 径の15倍以上で取り扱い易いサイズに、また、光触媒活性も大きく向上。従来品より性能や使い勝手に優れた酸化チタン製の脱臭剤、水処理剤、抗菌剤、防汚 剤等の開発が想定されます。	
17:00	閉会			

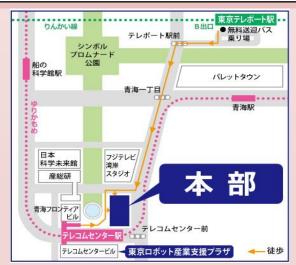
会場(東京都立産業技術研究センター) へのアクセス

★新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」 駅前

「テレコムセンター」まで 新橋駅から18分 豊洲駅から12分

★りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩15分(駅から無料送迎バスあり)

「東京テレポート」駅まで 新宿駅から23分 池袋駅から28分



地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター本部 中2階 東京イノベーションハブ (江東区青海2-4-10)

■申込者情報のお取り扱いについて■

利用者 (公財)東京都中小企業振興公社(東京都知的財産総合センター) 利用目的 1 当該事業の事務連絡や運営管理・統計分析のために使用します。

2 各種事業案内やアンケート調査依頼等を行う場合があります。

※上記2を希望されない方は当該事業担当者までご連絡ください。

※個人情報は「個人情報の保護に関する要綱」に基づき管理しております。当要綱は、公社ホームページ (http://www.tokyo-kosha.or.jp)より閲覧及びダウンロードすることができますので併せてご参照ください。